

## 会 議 録

会議の名称	白岡市介護保険等運営協議会第3回会議
開催日	令和4年7月27日（水）
開催時間	午後1時30分 から 午後2時30分
開催場所	白岡市役所1階 会議室101、102
会長の氏名	増田 政史
出席者（出席委員） の氏名・出席者数	北村 秀和      本木 桃子      伊藤 昌美      中村 由美子      小森谷 清 稲垣 操      寺井 堅一      増田 政史      小野 克巳      齋藤 恵生 浅野 悦子 11人
欠席者（欠席委員） の氏名・欠席者数	井上 みゆき      吉田 英雄 2人
説明員の職・氏名	高齢介護課長補佐 金子 八絵 高齢介護課主幹地域支援担当 水野 慶之助 高齢介護課主査介護保険管理担当 関根 啓之
事務局職員 の職・指名	健康福祉部長 嶋崎 徹 高齢介護課長 小島 浩 高齢介護課長補佐 金子 八絵 高齢介護課主幹地域支援担当 水野 慶之助 高齢介護課主査介護保険管理担当 関根 啓之 高齢介護課主任介護保険管理担当 清水 一貴
その他 会議出席者 の職・指名	
会議次第	1 開 会 2 挨 拶 3 議 題 (1) 介護保険の運営状況について (2) 地域包括支援センターの運営状況について (3) その他 4 閉 会
配布資料	・白岡市介護保険等運営協議会第3回会議次第 ・資料番号1 介護保険の運営状況について ・資料番号2 地域包括支援センターの運営状況について

議 事 の 経 過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
課長	<p>会議出席者に対し謝意を述べ、開会を宣す。 続いて会長より挨拶を願う。</p>
会長	<p>会議出席者に対し謝意を述べ、挨拶を行う。</p>
課長	<p>続いて、委員の出席状況について、出席委員は11名で、白岡市介護保険条例第20条第2項の規定による委員の過半数に達しており、本日の会議成立を報告する。 続いて、資料の確認を行う。 議事進行について、介護保険条例第20条第1項規定により、会長に議長の職を行うよう願う。</p>
会長（議長）	<p>議事を進行する旨宣する。</p> <p><b>(1) 介護保険の運営状況について</b></p>
議長	<p>本日の議題「(1) 介護保険の運営状況について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>資料番号1の「介護保険の運営状況について」に基づき説明をする。</p>
議長	<p>質疑がないか、委員に諮る。</p>
A委員	<p>はいかい高齢者等家族支援事業において、QRコード付きのステッカーを配布したとあるが、QRコードでどのような情報を見ることができるか。</p>
事務局	<p>普段呼ばれているニックネーム、疾病歴、ケアマネージャーの情報、御親族の連絡先を載せている。</p> <p><b>(2) 地域包括支援センターの運営状況について</b></p>
議長	<p>次に、「(2) 地域包括支援センターの運営状況について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>資料番号2の「地域包括支援センターの運営状況について」に基づき説明をする。</p>
議長	<p>質疑がないか、委員に諮る。</p>
B委員	<p>何点か伺いたいことがある。 1点目は、ウエルシアハウスのR4事業計画の重点課題の1つに、「地域ケア会議の運用見直し、政策提言までのフローがない」とあるが、今後どうしていく予定であるか。</p>

事務局	<p>2点目は、ウエルシアハウスのR4事業計画の重点目標の1つに介護保険等運営協議会との連携と書いてあるが、地域包括支援センターは、何かしらの課題を把握する核になる存在であると思うので、今後地域包括支援センターの方に運営協議会に参加していただくのはどうか。</p> <p>3点目は、地域ケア会議は要支援の軽度の方たちの改善のために開かれているイメージがあるが、現状はどうなっているのか教えて欲しい。私は軽度の方のみを対象とするのではなく、重度の人を含めた幅広い形の地域ケア会議の方が良いと考えている。</p> <p>最後に、ウエルシアハウスのR4事業計画の事業計画案の1つにある白岡市医療介護福祉連携協議会の再結成について教えて欲しい。</p> <p>1点目及び3点目の地域ケア会議について、現状月に1回、地域包括支援センター、医療関係者、ケアマネージャー等を集めて事例検討を実施している。対象の方については、自宅で生活をしている方になっており、医学的観点からこうした方がよいとか、市からこういったサービスがあるので利用した方がよい等のアドバイスをする会議となっている。総合的な地域ケア会議は実施していないが、個別のケア会議において、挙げた課題や、制度の仕組み等について、第9期計画に反映させたいと考えている。</p> <p>2点目の地域包括支援センターの方の運営協議会参加について、毎月地域包括支援センターとは連絡調整会議を実施しており、地域包括支援センターの意見を市で吸い上げて、把握しているので、場合によっては、運営協議会で地域包括支援センターの意見を発表することもできるし、必要に応じて地域包括支援センターの方が参加することも可能なので、検討させていただきたい。</p>
C委員	<p>白岡市医療介護福祉連携協議会の再結成については私が説明する。白岡市医療介護福祉連携協議会というのは、有志のもので、私、地域包括支援センター、ヘルパー、在宅医療の先生達と組んで連絡会を作り、1つの情報が回るようにする目的でコロナ前に立ち上げた。コロナになってしまったのと、ちょうど頓挫したものがあって、止まってしまっている状況であることを記載したと思う。</p>
事務局	<p>市では、二市一町（蓮田市、白岡市、宮代町）と、三市一町（蓮田市、白岡市、宮代町、久喜市）で在宅医療介護連携推進を進めており、令和4年度は入退院の際に医療と介護が情報を共有しあって入退院がスムーズに進むように、入退院支援ルールというものを令和4年度中に検討していく予定となっている。検討していくにあたって、病院の先生や、ケアマネージャー等関係の職種が集まって、入退院支援ルールの検討委員会のようなものを立ち上げ、色々な職種の方から話を伺い検討していく予定。</p>
課長	<p>併せて、北村先生が白岡市の医師会でチームを作っており、チームで訪問診療等を積極的にしていただけるということで、ケアマネージャーの会議で資料を配らせていただいた。白岡市の医師会からも大変御協力いただいているということを御紹介させていただく。</p>
B委員	<p>色々素晴らしい取り組みをしていただいているが、地域ケア会議については、重度の方とか障害の方とか幅広く検討できる会議になった方が私はいいと思う。地域</p>

様式第3号（第10条関係）

	<p>ケア会議が政策提言に当たるといった意見も出ているので、地域ケア会議の発展、拡充をお願いしたい。</p>
D委員	<p>地域包括支援センターの収支決算報告書の詳細について教えて欲しい。</p>
事務局	<p>掲載している収支決算報告書は、両地域包括支援センターからいただいた報告書であり、これ以上の詳細については、市でも把握していない。</p>
A委員	<p>両地域包括支援センターの法人が、地域の社会のためにどれだけ貢献するかということを考えて報告書を作成している。</p>
	<p><b>(3) その他</b></p>
議長	<p>次に、「(3) その他」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>次回の運営協議会の予定及び会議の報酬支払いについて説明をする。</p>
議長	<p>質疑がないか、委員に諮る。</p>
D委員	<p>保健センターのフリートレーニングの再開について感謝している。篠津分署跡地に引っ越すと聞いたが、篠津の方が高岩と比べて回数が少ない設定となっている。理由があるのか。</p>
事務局	<p>手元に資料が無いため、会議終了後説明する。</p>
議長	<p>議事全体終了の旨を述べ、委員の協力に対し謝し、議長を降りる。</p>
課長	<p>円滑な議事進行に謝し、副会長に閉会の挨拶を求める。</p>
副会長	<p>挨拶をする。</p>
課長	<p>閉会を宣した。</p>

議事のでん末・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

令和      年      月      日